松任石川・つるぎ病院だより



今性期から在宅までの

与挂的な船铺会如下の一分300万年维



白山石川医療企業団



⇒ 公立つるぎ病院

☆ 公立松任石川中央病院

TEL: (076) 275-2222 FAX: (076) 274-5974

受付診療時間

午前 8時~11時30分 午後 12時30分~16時30分



●住所 石川県白山市倉光三丁目8番地
●アクセス JR松任駅からバスが運行されています

3 公立つるぎ病院

TEL: (076) 272-1250 FAX: (076) 272-3144

■受付診療時間

午前 8時~11時45分 午後 12時45分~16時30分



●住所 石川県白山市鶴来水戸町ノ1番地

●アクセス ・加賀産業道路「安養寺北」交差点より国道157

号を白峰方向へ10分 ・北陸鉄道石川線 「鶴来駅」徒歩15分







白峰診療所

中宮診療所

連携医療機関一覧

浅井小児科医院津田内科医院あさがおクリニック津山クリニック

旭診療所てらしま内科クリニック有川整形外科医院とみたクリニック

池田病院 長尾医院

 いこまともみレディースクリニック
 ながしまクリニック

 いのくち内科医院
 中島内科医院

 今村耳鼻咽喉科医院
 なかでクリニック

 井村内科医院
 中村皮フ科クリニック

ういえ耳鼻咽喉科クリニック なごみ苑

うしむら眼科クリニック
 大倉外科医院
 岡村内科医院
 御経塚クリニック
 織田内科クリニック
 ののいち産婦人科クリニック
 織田内科クリニック
 ののいち白山醫院

小野木医院はしもと内科クリニック金沢脳神経外科病院ばんどう内科診療所かわい小児科医院深江レディースクリニック

川北温泉クリニック 福留クリニック

川北こどもクリニック 舩木病院 かわきた整形外科醫院 ふるさわ内科クリニック

かわさた整形外科醫院ふるさわ内科グリニック河内うらた医院べんクリニック喜多内科医院ほりかわクリニック北村内科医院松任整形外科クリニック恵愛会 松南病院松葉外科胃腸科クリニック

斉藤小児科医院南ヶ丘病院さかえ内科クリニックみやうち眼科真田医院三幸小児科医院さなだクリニックむとう小児科医院しおのやクリニック森 明弘クリニック嶋医院矢ヶ崎外科医院下崎整形外科医院安原医院

 しらお眼科
 やなぎ内科クリニック

 新内科医院
 やまかわ内科クリニック

やまぎしレディスクリニック

すえよし整形外科クリニック 山本クリニック せいだクリニック やまもと内科医院 聖来美クリニック よこみやクリニック 吉米内科医院

だいもん内科・腎透析クリニック 吉光内科医院 高田内科クリニック 吉村眼科医院 たけお皮膚科クリニック 米田内科医院

谷内科歯科クリニックわかば内科クリニック太郎田医院わかばやし眼科クリニックちくだ医院渡辺耳鼻咽喉科医院

千代野苑

新村病院

つじ川内科クリニック

(50音順)

新年度を迎えるにあたり

白山石川医療企業団 基本理念

私たちは、みなさまの健康な生活を支えるために

- ・期待にこたえられる良質な医療に努めます
- ・安心・安全で信頼される医療に努めます
- ・切れ目のない包括的な医療に努めます

私たちがみなさまの健康をサポー

私たちは、地域のみなさまにとって安心・安全な医療をご提供するため、 "顔の見える"診療を心がけています。

当企業団の医師をご紹介させていただくことで、みなさまの抱える不安が、 少しでも取り除かれることを願っています。

当企業団の医師を一挙掲載します

西医 川長

大医



















卜 部 影







公立



目指しています。

企業団の各施設は、

切れ目のない包括的な医療を提供するため

白山石川医療企業団

企業長

や他の機能と密接に関連していること」との意

一つのものの両面であるということ」「心は内臓

いと思いますので、ご指導をお願い申し上げま進に少しでもお役に立てるよう職責を全うしたこの〝心身一如〞を胸に、みなさまの健康増

体と精神は一体のもので、分けることができず、如〟と刻まれた大きな石碑が建っています。「肉

釈できます

公立松任石川中央病院の玄関前には〝心身

病院長

公立松任石川中央病院

期や慢性期、 めに」を掲げ、 基本理念として「私たちは、みなさまの健康な生活を支えるた の3診療所を一体として運営しています。 白山石川医療企業団は、 平成20年4月に地方公営企業法の全部適用を受け 中央病院と公立つるぎ病院の2病院と、 在宅医療までを視野に入れた、地域完結型の医療を 予防医学から急性期や救急医療、それ以降の回復 山市、 野々市市、 吉野谷、 川北町を構成団体 公立松

よう取り組んでまいります。 も充分な連携を取り合い、 現状に甘んじることなく、良質な医療を追求し、安心・安全で 互いに連携を密にし、 さらに、 地域の病院や診療所、 それぞれの役割と使命を果たしていき 限られた医療資源を有効に活用できる 福祉施設の先生、 職員方と

みなさまから信頼される医療に努める所存でございます。 今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



病院長 島田 公立つるぎ病院 敏實

その使命を果たすべく、地域の特性や住民ニーズ公立つるぎ病院は、へき地医療拠点病院として にお応えするため、診療体制の整備に努めてまい

> 活や通院、 努力してまいり 医療と介護の一体的な提供体制を確立するため、 ション、ご家族、 国の施策でもあります在宅医療連携拠点事業に取 じめ入院、外来、通所リ いるところであります。 各種施設間の連携ネットワー 同、患者さん中心の最良の医療の提供を目指し 当地域は、 地域包括支援センター、 このような中、 医療、療養が困難な状況が懸念されて ーション診療の充実を図るため、 高齢化と過疎化が進み、 その他関係医療機関等と連携し、 さらに、 ハビリテ 当院では今年 クの構築を目指して 医師の確保をは 訪問看護ステ -ション、 在宅での -度から、

みなさまのご指導ご鞭撻をお願い申

今後とも、

会面、経済面、心理面などの様々な視点から、個々 会面、経済面、心里旬よいうでわち生物学的側面や疾患のみにとらわれず、これがある。一全人的医療」す 全体を診ることがおろそかになり 私たちは、この語を病院の信条としています ややもすれば病気、 患者さんその がちな姿勢を

味で捉えることができます。 のための医療に努めなくてはならない」とも解 「心も身体も一つになって、全身全霊で患者さん 人に合った医療を行わなくてはいけないとの 他方で、 医療を提供する私たちの姿勢として、

あるいは臓器のみを診て、 日々の診療において、

3

森師

赤医

堀長

道部

岸長

辻 部

横山長



大^医口長

今医

堀長

小 献長

伊部

太医

田長

4

みなさまの健康な生活を支えたい

がんの診断から治療までを包括的に実施地域の中核病院として

6 Ш

[地域医療支援病院]として新たなスタートを切った当院が推進する取り組みについてご紹介します。 連携を推進し、住み慣れた地域で質の高い医療を受けられる環境づくりにも努めております。今年4月、 する良質な医療の提供に邁進してきました。同時に、「地域完結型」の医療をめざして地域の医療機関との 公立松任石川中央病院はこれまで、地域住民の方々の健康を支えるべく、がん診療体制の整備をはじめと

療など、

外来化学療法室の拡大や緩和ケア

への取り組み、

また、

がんの診療・治療体制を強化してきました。

がん相談支援センター

の設置など、

がん患者さ

りにも努め

ろです。

これまで、

PET/CTによる早期発見、

全身用の放射線治療装置LINACによる早期治

最先端の医療機器を配備することにより、

に提供する、

地域完結型医療を推進しているとこ

がんの診断から治療まで包括的

がん医療については、

当院が展開する医療サ

・ビスの大きな柱である

県地域がん診療連携推

進病院」として、







認知症の早期発見に効果が期待さける認知

症研究所・PET センター

8知症研究 ETセンタ・

INAC

女性専門相談窓口を設置

この4月に医療安全部

谷

部長)

を新設、

患者

6

てきました。

の多様化するご要望に応える環境づく

安らげる空間が広がる化学療法室

さんからの医療に関する相談を受ける支援室を設け

女性特有の心や身体に関すること、

すっきりせず日常

生活に悩みを



化学療法室内にはミキシングルームが併設され、 抗がん剤を無菌調整する環境が整っています

ました。 口を開設しました。 師がお話をお伺い 持っている方に対し、 更年期症状など、 お問合せください。

して助言を行う、女性専門

相談窓

経験豊富な女性看護師や助産

相談は無料ですので、

お気軽に

(問合せ先:相談支援室)

北陸で唯

認知症早期診断への取り組み

当院は、この診断ができる北陸で唯一の医療機関 脳内に蓄積する程度を診断することができます。 当院のPETで、 2種の薬剤を用いた早期診断と治療の開発研究を 高齢化に伴 さらに今年度は、金沢大学神経内科 い増加して アルツ いる認知症につ イマー病の原因物質が こと共同で、 いて



開放感のある吹き抜けが落ち着いた雰囲気を演出するエントランス

女性専門相談窓口では、治療や日常生活の 過ごし方などもアドバイスします

期待されています

行っており、

極めて重要な知見が得られることが

災害医療体制の構築

災害医療では、

東日本大震災で医療支援活動を

外来待合室にはコンシェルジュを配置。

診療までの流れをスムースにしています

T)の編成に取り組み、

万全の体制を構築してま

 Δ

Ļ

被災

 $\widehat{ \substack{ D \\ M \\ A }}$

ります

者受入体制づくりや災害派遣医療チ 行った経験と毎年行っている訓練を活か

近隣の医師が定期的に集まり、情報交換による質の高い



日山ののいち医師会長/吉光内科医院

を発揮していただき、さらに地域医療が発展していく開できる環境が整っています。同院にはリーダーシッ件任川中央病院を中核に据え、地域完結型の医療が

質の高い医療をどこでも享受できる環境を整備し じて各医療機関と情報を共有化することで、 や医療従事者を対象とした勉強会を定期的に開催 ています しています。 こうした取り組みが奏功し、 また、電子カルテシステムなどを通 4月から 「地域医 より

は情報の共有化。そのため当院では、

近隣の医師

を推進しています。これを進めるうえで大切なの

もとで治療を続ける、

という紹介・逆紹介の流れ

するため、医療レベルの向上に努めるとともに、 療支援病院」としての役割を担うことになりまし ています た。石川県では当院のほか、 今後も、 地域医療支援病院としての責務を全う 2病院が承認を受け

の提供をめざしていきます。

IT技術を駆使してより良質で安心・安全な医療

普段診てもらっている「かかりつけ医」から紹介

具体的には、当院での検査や治療が必要な時

いただき、病状が安定したら再びかかりつけ医の

紹介・逆紹介をさらに推進

かかりつけ医との連携で地域医療支援病院に

の連携にも力を入れています

地域の診療所をはじめとする医療機関

公立 みなさまの健康な生活を支えたい②

るぎ病

来地区や白山ろく地域の住民のみなさまの医療ニーズに対応できるよう、幅広い診療を行ってきまし公立つるぎ病院は、急性期から回復期、慢性期までの入院機能を備え、へき地医療拠点病院として鶴 携拠点事業」に沿ってさらなる充実をめざしています。 た。さらに高齢化の進展に伴って在宅医療の提供体制も拡充。今年度から厚生労働省の「在宅医療連



車いすからベッドへの移乗の際、スタッフは笑顔でサポートします

明るい光の差し込む廊下では歩行訓練も行います



ヘタッフド お米は鶴来産のコミ

屋上からは白山ろくが一望でき、四季の移ろいを感じられます







地域医療に必要な知識を習得するため、医師の再研修事業を 行っています



下に飾ります た折り紙や手芸などの作品。居室の廊 りハビリの一環として患者さんが作成し

りのグリーテ 誕生日や催事

ご自宅を訪問し、症状の変化などを診察します(訪問診療)

安心して暮らすことのできる地域 行政や医師会、各種事業者と協働し

宅患者の支援体制の構築をめざして行われている 携拠点と定め、 宅医療連携拠点事業」を進めます。この事業は、 ものです。 在宅医療を提供する医療機関や事業者などを連 も合致しており、当院は今年度、厚生労働省の「在 こうした在宅医療を強化する動きは国の方針と 地域のなかで多職種協働による在

の一元化に向けて定期的な会議開催に加え、 定した医療の提供に努めていきます。 議会(仮称)」を設置し、 種の代表が集まる「白山麓・鶴来在宅医療連携協 訪問看護ステーションなど在宅医療に関わる多職 共有のためにツールの開発にも取り組みます 今後は、白山ろくおよび鶴来地区の医療機関 互いに連携しながら安 また、情報 情報

医療の〝地域格差〞を埋める取り組み

語ります 島田敏實病院長は事業にかける強い思いをこう

とのできる地域づくりに努めます」 ざまな事業者の方々と一緒に、安心して暮らすこ 療にこれだけの差があるのがおかしい。これは切 険制度を敷いているにも関わらず、 らに、当院だけでなく行政や地域の医師会、 民のみなさまに対し、真っ先に医療を提供できる 実な問題です。現在は医療が行き届いていない住 られない人も少なくありません。日本は国民皆保 「当地域は医師不足をはじめとする課題を抱えて 病院一丸となって取り組んでいきます。 山間部には通院が難しくなって医療を受け 受けられる医

在宅医療に関してわからない点がありました

ぜひご相談ください。

療科を有し、 ています。さらに現在では、平成22年のリ 高齢化に対応すべく、このような診療体制を敷い 体制を構築していることにあります。急速に進む います。医療から介護まで、患者さんの状態にあっ ンも加わり、 から回復期、 当院の大きな特長は、 テーション、その後に訪問リハビリテ ション棟増築と同時にスタ ビスを受けていただける体制が整って 介護保険サ 慢性期までの入院機能と数多くの診 あらゆる医療のニーズに対応できる ービスの提供も手がけて 小規模ながらも急性期 した通所リハ ハ ビ リ ショ

地域性を考慮、 在宅医療も手がける

力をし、 ためのサポ なさまが住みなれた場所で安心して生活していく を行っており、当院も診療支援を実施してきまし 団公立つるぎ病院では吉野谷診療所、 を目標に掲げています。 白峰診療所の3施設を運営し、 今後は当院が在宅医療連携の中核となる努 過疎化の進む当地域においても住民のみ 今年度からは在宅医療の充実を図ること トを精一杯行っていきます。 現在、 白山石川医療企業 訪問診療など -宮診療

うものです。 い、ご要望に沿えるような在宅医療をめざしてい りが患者さんやご家族の気持ちにきちんと向き合 というだけではなく、 んは家にいながら、こちらから出向いていくとい ていただいて提供していた医療と異なり、患者さ 在宅医療とは、簡単に言えばこれまで病院に来 単純に医療の場を病院から家に移す 携わる当院の職員一人ひと

医療・介護連携ネットワーク

急性期から在宅、5疾病5事業にいたるまで、 みなさまの健康な生活を地域で包括的にサポートします



松任石川中央病院

心臓 カテーテル

PET/CT

救 急

LINAC 放射線治療

認知症

人間ドック

5疾病

, h

脳卒中

急性心筋梗塞

糖尿病

精神疾患

5事業

救急医療

災害医療

へき地医療

周産期医療

小児医療

在宅医療連携拠点事業

つるぎ病院

救 急

回復期リハビリテーション

通所リハビリテーション

訪問リハビリテーション

白山石川医療企業団

へき 地 診 療 吉野谷 診療所 診療所

白峰診療所

検査予約 紹 介 オープンベッド

11

地域住民

診療情報 提供

逆紹介

連携医療機関・介護施設

10